

萌黄 (もえぎ) 通信

「もえぎ」、とは私の一人娘の名前です。誕生年と創業が同じなんです。



みなさん、こんにちは。五月に入ったら、急に暑くなってきましたね。先月までの習慣でいつ寒くなるか不安で、いまだにストーブを片付けられない堀内貢次です。

屋間の車の移動中は、エアコンを入れないと暑くて汗ばむし、朝方や夜は上着を用意しないといけないし体調管理が難しいです

5月というと山梨県の山々で山開きが行われます。先日は、西沢渓谷に行ってきました。この時期は、新緑の山の中を散策出来て、山登りには最高な季節です。

「横浜外人墓地 散策！」

ゴールデンウィークは、横浜の元町や中華街へ行ってきました。少し足を延ばして山手のあたりを歩いていたら、外人

墓地内が公開されていて、普段は、柵越でしか見られない中へ入ることができました。外人墓地の場合、御影石だけでなく、大理石も同等に使用されているところが特徴的です。おそらくピアノ調の白い大理石は、経年変化や酸性雨で表層がボロボロになり白大理石と言うより真っ黒なんです。明治時代からの歴史を感じて、横浜の風景にとってもマッチしていました。



「タイヤ用ワックスの濡れシミ除去」

今回の石材メンテナンスは、オフィスビルの車寄せのところで、タイヤワックスをスプレーしてしまい、タイヤワックスのシリコン剤が油シミのように濡れ色になって抜けなくなっている現場からです。

水をかけても弾くので、今回は、油のシミ抜きと全く同じ洗浄方法を取っていきます。

まずは、部分的にシミ抜きをかけるとその部分だけがシミ抜きと同時に石の汚れも取れてしまい、点々と石本来の下地が出て綺麗になり、返って目立ってしまうので、大きく範囲を区切り全体洗浄を行います。洗浄後は、石の表面を良く

乾かしてから、シミ部分へシミ抜きをかけていきます。深く入り込んだシミには、表面をダイヤモンドブラシで荒らして



から、再度シミ抜きをしていくのが有効です。この工程を数回繰り返していくことで、全体的に均一的に目立たなくなるまでに仕上げることが出来ました。



五重塔台座洗浄

先日、五重塔の洗浄をおこないました。特に台座部分の汚れがひどかったので、高圧洗浄後に汚れのきつい部分へ、薬品を塗布します。汚れの中心はカビで、塩素系の洗剤を塗布し、しばらく放置してから、高圧洗浄するのが効果的です。その後に黒く残った雨水等の水垢の汚れ部分へは、酸性の洗剤を塗布して最後に、高圧洗浄をして仕上げて行きます。これらの工程を繰り返して、白御影石本来の下地が出てきました。



(編集後記) 先月は、決算期で一年を振り返りましたが、全体的な仕事量は圧倒的に落ち込みましたが、石材クレーム処理の仕事量はかなり増えました。今後も石材メンテナンスの技術アップをしようと実感させられました。

萌黄通信 毎月1回発行

発行編集責任者 (株)ケイ・アンド・エス 堀内貢次

(東京出張所) 東京都港区浜松町1-1-10 タスク内

(電話) 03-3431-1293 (Fax) 03-3431-7198

<http://www.e-kands.jp>

(メール) kandsstg@jt4.so-net.ne.jp